

区分

C 大都市など
【東京23区・三大都市圏の政令指定都市】

子供の安心安全な
移動確保・機会格差是正

他分野による交通事業の活用

こども・子育て
×交通

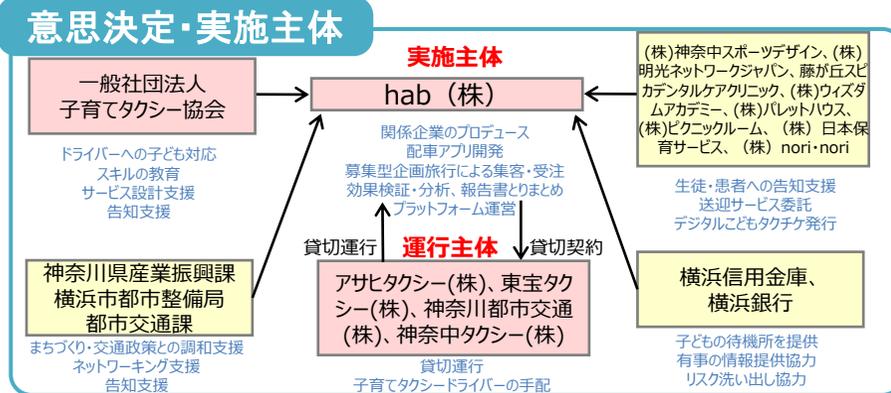
医療・介護・福祉
×交通

対象地域

- 地域：神奈川県横浜市、川崎市、平塚市、東京都杉並区
- 人口：3,777,491人
- 世帯数：1,753,081世帯
- 高齢化率：25.1%
- 面積：437.71km²
※神奈川県横浜市

背景・お困りごと

- 子どもの送迎による親の就労機会の損失と子どもの体験機会の損失、また、教育事業者の自家用車送迎負担による経営圧迫と人材不足という課題があった
- 昨年度は子どもの送迎負担の課題に対して、タクシーのみ且つBtoC向けのサービスを実施したが、今年度はバスも活用し、乗車効率を更に高める必要があった



実施内容

保護者や事業者が対応している子どもの送迎を、こども専用の相乗り運行で一括輸送

概要

- モード：募集型企画旅行による貸切運行（道路運送法第4条許可）
- 予約方法：LINEから保護者が配車手配
- 料金：法人：8,500円～/1h、個人：500円前後/1回

重要ポイント

- 横浜市、川崎市、平塚市、および東京都杉並区において、4～12歳の子どもを対象に、学童や保育園など既に子どもが集まる施設と連携した運行を実施し、乗車率の向上と収益の安定化を図った
- 関係者の熱量を揃えるために、月1回全メンバー参加のワークショップを実施したことで、当事者意識が芽生え、徐々に取り組みの意味を理解していった
- 利用者の利便性のために予約はLINEを活用

運行実績・成果

- 運行期間：2024/8/10～2025/2/28
- 利用者数：タクシー：477人（159運行）
バス：4,905人（327運行）
- 平均乗合人数：タクシー：3.1人/便 バス：15人/運行

収入	3,144,047円（すべて法人収入）
支出	20,333,990円（車両購入費・改造費、デジタルマップ・広告配信システム導入費）
損益	▲20,897,412円※（共創・MaaS実証プロジェクトを活用）

成果

- 5社の法人から計3,144,047円の収益化を達成した
- 幼稚園・保育園連携による幼児送迎を実現、預かり中に習い事や歯医者などに通えることによる、体験機会創出と保護者の時間貧困軽減に貢献した

今後の事業展開

<今後の事業展開時の運行における根拠法令（予定）：募集型企画旅行による貸切運行（道路運送法第4条許可）>

- 令和7年4月からの定常運行を見据え、近隣事業者提携の拡大による乗車率の向上、乗客だけでなく送迎先教室の送迎手数料も含めて収益化させた事業の成立、一定数乗車が見込める事業者との積極的な提携、子どもが集約した施設との提携の拡大、及び事業の横展開を目指す